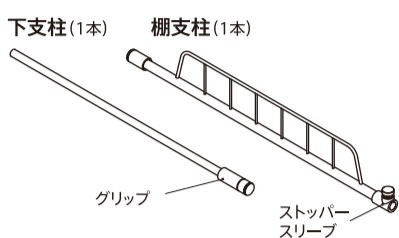


取扱説明書

△ 取り付け上の注意事項

- 取り付け方法及び使用条件によっては転倒する場合があります。注意事項を守り、安全にご使用ください。
- 本製品は、支柱を取り付け面に強力に圧着して取り付けますので、十分な強度を持つ取り付け面に取り付けてください。(石膏ボードなど柔らかい(弱い)所では破損する恐れがあります。)
- 斜面や湾曲面、凸凹のある面には設置できません。
- 火気や熱源のそばには取り付けしないでください。
※引火や破損の原因になります。
- パイプ端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。(手袋を着用して作業を行ってください。)
- 圧着固定式ですので、ねじ類は根元までしっかり締め付けてください。パイプには跡が残ります。弱いと本体の転倒やずれ落ちの原因になります。
- 支柱は必ず垂直に取り付けてください。棚は水平に取り付けてください。
- 小さな部品等がございます、作業中は特にお子様にご配慮ください。
- 万一に備え、蛇口(水栓)付近の上部には製品の設置はさけてください。

部品一覧



この商品はスリムポールラックSに組み合わせてご使用いただけるオプションパーツです。ご使用になる前に取扱説明書をよく読んで正しく安全にお使いください。また取扱説明書は大切に保管してください。

- 製品外寸法(約) : 幅2.5cm 高さ70~105cm 奥行8.5cm
- 耐荷重 : 棚支柱一本あたり2.5kgまで



商品はイメージです。小物は含まれていません。

spluce

ポール S

SPP-9

spluce S 専用オプションパーツ

スリムポールラック S と組み合わせてご使用いただけます。

材質表示

支柱 : 鉄・エポキシ樹脂粉末塗装
樹脂部品 : ナイロン、EVA
ねじ : 鉄・メッキ

070617N

- ※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。
- ※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- ※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合がございます。



平安伸銅工業株式会社
TEL 06-6228-8986
9:30-17:00(土・日・祝日除く)
www.heianshindo.co.jp



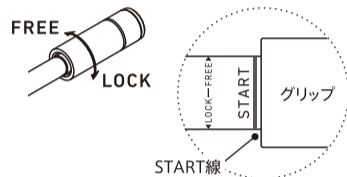
品番:SPP-9 ポール S



DESIGNED IN JAPAN
MADE IN CHINA

1 グリップの確認

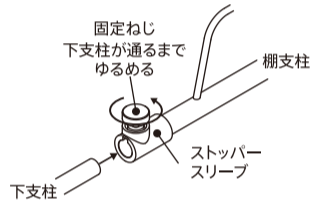
- 支柱のグリップ位置を「START」に合わせます。
- ①グリップを「LOCK」方向に回し、グリップが動くことを確認します。
- ②グリップの端部をおよそ「START線」の位置に戻します。



※必要以上の戻しすぎは破損の原因になります。

2 棚支柱に下支柱を通す

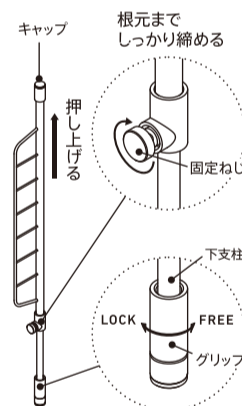
- ①棚支柱に取り付けてある固定ねじを、下支柱が通るまでゆるめてください。
- ②下支柱を棚支柱(ストッパースリーブ)へ通してください。



3 支柱の仮圧着固定

あらかじめ支柱を取り付ける場所の汚れを拭き取ってください。

- ①設置場所に支柱を立てます。棚支柱をキャップが当たるまで上側に押し上げ、固定ねじを根元までしっかり締めてください。
注意: 締めつけが不十分ですと、支柱を圧着固定する際、十分な圧着力が得られず転倒の原因になります。
- ②支柱が垂直になるように注意しグリップを「LOCK」方向に回し、支柱が転倒しない程度に、仮圧着固定した後、支柱の垂直状態を再確認してください。
- ③グリップを「LOCK」方向に回して圧着固定してください。しっかり圧着固定されているか支柱を手で引っ張って確認してからご使用ください。



※圧着固定をする際、支柱と一緒に回ると、適正な圧着固定ができません。支柱が回らないように支えて、グリップを回してください。

連結するときの注意

- ・スリムポールラックと支柱の取り付け方はそらえてください。
- ・床面が段差のある場所では使用できない場合があります。
- ・棚支柱の棧の高さ位置を同じにしてください。

△ 使用上の注意事項

- ※注意事項は必ずお守りください。
- 本製品を本来の用途以外に使用しないでください。
- 表示の耐荷重範囲内で使用してください。
- 取り付け後2~3日後、圧着状態を確認し弱いときは圧着力を増してください。
- 荷重は1箇所に集中させず、均等にバランスよく載せてください。
- 支柱を強くゆすったり、強く引っ張ると転倒や破損の原因になり、危険ですので絶対にしないでください。特にお子さまにご注意ください。
- 高温の物、危険物、壊れやすい物、貴重品を載せたり周囲に置いたり、それらの上で使用したりしないでください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナー等)の付着は変質劣化の原因になります。直ちに取り除いてください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように拭き取った後、乾いた布で拭き取ってください。たわし、磨き粉で磨くとキズがつきます。
- 樹脂部品は特性上、油の付着や紫外線により劣化が生じます。
- 使用中、ゆがみ、ねじれ、ねじの緩み、樹脂部のひび割れなどが発生する場合があります。定期的な点検を行い、調整を行ってください。ひび割れ、破損や変形など異常が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。また、固定ねじの緩みは支柱の転倒につながります。特に注意して点検してください。
- 分解や改造は危険ですので絶対にしないでください。また改造や目的以外の使用、不当な使用に対して当社は一切の責を負いません。